Creative Enzymes®

N-アセチル-β-グルコサミニル-グリコプロテイン 4-β-N-アセチルガラクトサミニルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2473

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ヒト由来の酵素は、非還元末端にD-グルクロン酸（GlcUA）を持たず、N-アセチル-D-グルコサミン（GlcNAc）を持つN-グリカンおよびO-グリカン基質にN-アセチル-D-ガラクトサミン（GalNAc）を転移することができます。N-アセチル-β-D-グルコサミニル基は通常、コアオリゴ糖に存在しますが、ベンジルグリコシドは酵素特性評価実験で使用されています。いくつかのグリコホルモン、例えばルトロピンやサイロトロピンは、N-アセチル-β-D-ガラクトサミニル-(1→4)-N-アセチル-β-D-グルコサミニル基を含むN-グリカン構造を含んでいます。
別名	β1,4-N-アセチルガラクトサミン転移酵素 III; β4GalNAc-T3; β1,4-N-アセチルガラクトサミン転移酵素 IV; β4GalNAc-T4; UDP-N-アセチル-D-ガラクトサミン:N-アセチル-D-グルコサミン基 β-1,4-N-アセチルガラクトサミン転移酵素; UDP-N-アセチル-D-ガラクトサミン:N-アセチル-β-D-グルコサミン基 4-β-N-アセチルガラクトサミン転移酵素

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.4.1.244
反□	UDP-N-アセチル-α-D-ガラクトサミン + N-アセチル-β-D-グルコサミニル基 = UDP + N-アセチル-β-D-ガラクトサミニル-(1→4)-N-アセチル-β-D-グルコサミニル基
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期保存の場合は+4 ℃で保管してください。長期保存の場合は-20 ℃~-80 ℃で保管してください。